

社協だより

社会福祉法人 関ヶ原町社会福祉協議会

# しあわせ

2017年  
7月1日発行  
No.151



平成28年度 決算報告・事業報告 2~3

会長就任あいさつ、社協役員・評議員改選 4

結婚相談所のご案内・社協会費のお願い 5

ボランティアセンターだより「さわやか」 6

福祉協力校だより 今須小学校 7

さくらんぼ通信・情報あれこれ 8

傾聴ボランティア「あのねの会」は、やすらぎのデイサービスセンターにて傾聴を行っています。利用者さんのお話を聴き、相手の気持ちに寄り添い心の支えとなるボランティア活動を心がけています。

この広報誌は、みなさまの会費及び共同募金により発行しています。

## 平成28年度 事業報告

平成28年度においては、第4次関ヶ原町地域福祉活動計画の初年度として、住民参加による福祉活動や福祉サービスの推進のスローガンである『互いに助け合い安心して暮らせる福祉のまちづくり』の実現を目指して、ボランティア活動と福祉教育の推進、小地域ネットワークの推進等の事業を実施しました。また、福祉推進員114名の皆様に委嘱させていただき、2年間の地域での見守り活動等への協力をお願いし、福祉のまちづくりに協力いただきました。更に、各団体の協力を得て、第15回いきいきサロンのつどいと第3回せきがはらボランティア福祉まつりを合同で開催し、町民の皆さんの地域福祉活動への理解の高揚に努めました。

### 会務の運営

- ・理事会の開催（6回）
- ・評議員会の開催（3回）
- ・監事会の開催（1回）
- ・地域組織部会の開催（1回）
- ・評議員選任・解任委員会（1回）

### 小地域福祉活動

- ・福祉推進員活動  
福祉推進員連絡会役員会の開催（2回）  
認知症サポーター養成講座（2回）
- ・研修会の参加（3回）
- ・ふくしフレンドパーク実行委員会の開催（2回）
- ・いきいきサロン活動  
いきいきサロン連絡協議会役員会の開催（1回）  
いきいきサロン連絡協議会総会（1回）  
いきいきサロンのつどい実行委員会の開催（4回）
- ・困りごとアンケートの実施

### 福祉教育の推進・ボランティア活動の振興

- ・福祉協力校の指定（関中、今中、関小、今小）
- ・ボランティアスクールの開催（参加者82名）
- ・ボランティア連絡協議会の開催（6回）
- ・福祉協力校連絡会（2回）
- ・ボランティアセンターだより「さわやか」発行（年間6回）
- ・ボランティア登録、相談、斡旋
- ・困りごとサポーター養成講座（受講者33名）
- ・せきがはらボランティア福祉まつり
- ・郡上市ボランティア連絡協議会交流

### 企画・広報・啓発・大会

- ・第21回ふくしフレンドパークの開催（参加者500名）
- ・いきいきサロンのつどい（参加者392名）
- ・グラウンドゴルフ交流会（参加者105名）
- ・ふくしポスター展
- ・社協だより「しあわせ」の発行（年間6回）

### 福祉推進事業及び援護事業

- ・福祉用具貸出
- ・介護用品の支給（紙おむつ） 年1回（45名）
- ・ふれあい会食の開催 年間2回（参加者56名）
- ・ひとり暮らしのつどい 11月11日（参加者37名）
- ・介護者サロン 年間1回（参加者6名）
- ・助成金交付  
（障がい児(者)親の会、保育園保護者会、戦没者慰霊行事）
- ・移送サービス事業（年間延べ利用者759名）

### 受託事業

- ・小規模授産施設「さくらんぼの家」運営管理
- ・関ヶ原町老人福祉センター運営管理

### 介護サービス派遣事業

- ・関ヶ原町介護サービス事業（やすらぎ）へ専門職員派遣

### 生活福祉資金・福祉貸付金

- ・生活福祉資金貸付（県委託事務） 相談4件

### しあわせ相談センター事業

- ・心配ごと相談、弁護士相談を実施（年間24回）
- ・結婚相談を実施（年間15回）
- ・巡回相談の実施（年間4回）

### 会員・会費の募集

- ・一般会費、特別会費、賛助会費（募集実績3,252,000円）

### 共同募金・歳末たすけあい募金

- ・共同募金 10/1～12/31（募集実績1,220,477円）  
交付を受けた配分金の使途  
ふれあい会食  
ふくしフレンドパーク  
障がい者のつどい  
広報誌
- ・歳末たすけあい募金 12/1～12/31（募集実績1,167,523円）  
交付金を受けた配分金の使途  
ひとり暮らしのつどい  
友愛訪問助成  
紙おむつの支給  
授産施設の支援  
子育て支援（保育園遊具修繕）  
ボランティア福祉まつり  
買い物支援

### 寄付金・寄付物件

- ・寄付金（個人7件 団体5件）
- ・寄付物件（7件）

### 日赤社資・寄付金

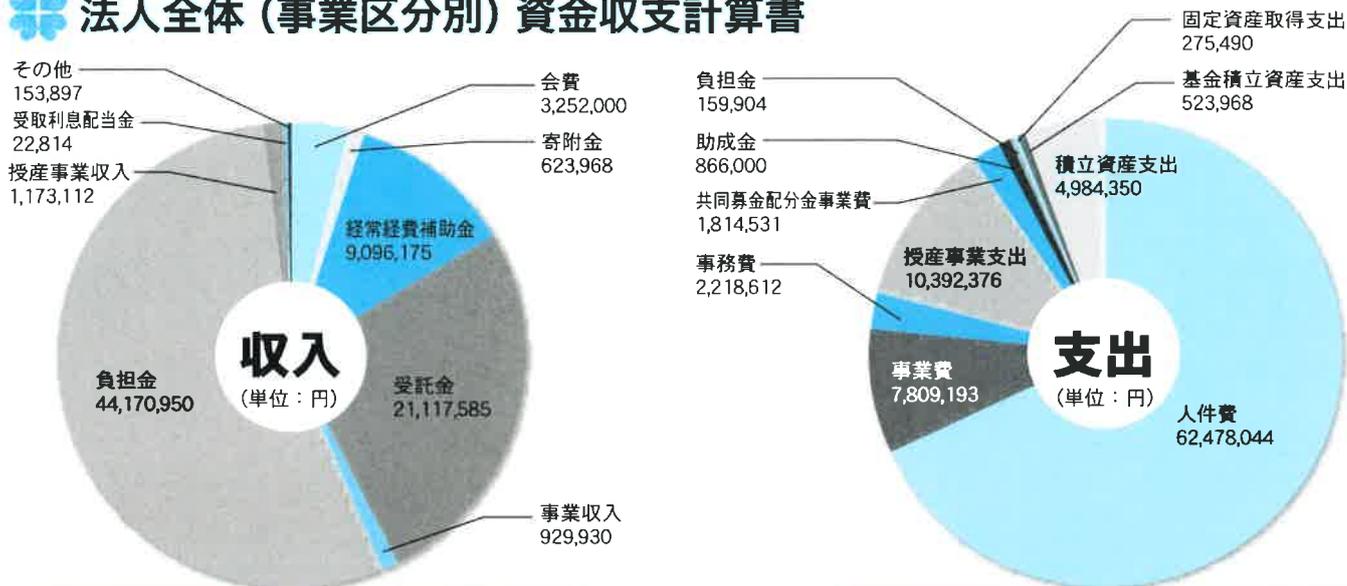
- ・日赤社資、寄付金（募集実績1,250,000円）
- ・奉仕団活動  
ふれあい会食  
特別養護老人ホーム お話ボランティア（毎月第2木曜日）  
高齢者訪問活動

### その他

- ・葬祭用祭壇貸出
- ・冠婚葬祭用衣装貸出

## 平成28年度 決算報告

### 法人全体（事業区分別）資金収支計算書



収入 **80,540,431円**

支出 **91,522,468円**

※不足額は、前期支払資金を充当しています。

### 貸借対照表 平成29年3月31日 現在

(単位: 円)

資産の部		負債の部	
流動資産	95,837,004	流動負債	11,673,781
現金預金	95,535,184	事業未払金	6,794,447
事業未収金	72,880	その他の未払金	147,600
未収金	147,600	預り金	4,095
未収収益	81,340	職員預り金	747,530
仮払金	0	賞与引当金	3,980,109
固定資産	110,547,077	固定負債	56,882,773
基本財産	1,000,000	退職給付引当金	56,882,773
定期預金	1,000,000	負債の部合計	68,556,554
その他の固定資産	109,547,077	純資産の部	
車両運搬具	6,897,420	基本金	1,000,000
車両運搬具減価償却累計額	△ 6,897,414	第1号基本金	1,000,000
器具及び備品	14,323,290	基金	523,968
器具及び備品減価償却累計額	△ 13,893,132	基金	523,968
退職給付引当資産	52,372,625	国庫補助金等特別積立金	0
基金積立資産	55,231,457	その他の積立金	1,470,131
リサイクル預託金	42,700	小規模授産施設運営費積立金	1,470,131
小規模授産施設運営積立資産	1,470,131	次期繰越活動増減差額	134,833,428
		(うち当期活動増減差額)	△ 12,110,718
資産の部合計	206,384,081	純資産の部合計	137,827,527
		負債及び純資産の部合計	206,384,081



### 収益事業拠点区分資金収支計算書

#### 葬祭用祭壇貸出事業

(単位: 円)

勘定項目	決算
収入	
受取利息配当金	29
事業活動収入計	29
支出	
事業費	38,520
事業活動支出計	38,520

収入 **29円**

支出 **38,520円**

※不足額は、前期支払資金を充当しています。

#### 冠婚葬祭用衣装貸出事業

(単位: 円)

勘定項目	決算
収入	
事業収入	128,000
受取利息配当金	8
事業活動収入計	128,000
支出	
人件費	167,436
事業費	11,890
事業活動支出計	179,326

収入 **128,008円**

支出 **179,326円**

※不足額は、前期支払資金を充当しています。

# 会長就任のごあいさつ



社会福祉法人  
関ヶ原町社会福祉協議会  
**会長 三輪 均**

向夏の候、皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

今年度は、改正社会福祉法に伴う役員改選により六月十五日の評議員会において十名の新理事を選任いただき、同日開催の理事会にて会長、副会長、常務理事が選定され、私こと引き続き二年間の会長職に就任をいたしました。微力ではありますが、三年間の会長経験を活かし、会員皆様のご支援ご協力を賜り、本会発展のために最善の努力を尽くす所存であります。

本会は、第四次の「関ヶ原町社会福祉活動計画」において、「互いに助け合い安心して暮らせる福祉のまちづくり」の基本構想実現に向けて、第二次の事業を展開し、今年度は、改正社会福祉法による地域公益事業への新たな取り組みとして、昨年実施しました生活支援事業の困りごとサポート事業を社会福祉充実事業として推進していきます。

また、老人福祉センターが取り壊しにより十月から使用ができなくなり、社協事務所を旧関ヶ原病院事務所に移転する計画となっております。今年度は社協の法人化三十周年の節目の年で有り、新天地において関ヶ原町の地域包括ケアの推進に積極的に取り組んでまいります。

今後、超高齢化社会が進む関ヶ原町の医療、介護、予防及び生活支援が一体的に提供できる、自助と互助による小さな助け合いなどの仕組み作りが必ずです。

住民の皆さまが住み慣れた地域で安心して暮らすために、関係機関と連携・協働し、社会福祉協議会の事業を推進してまいります。

町民の皆さまの一層のご支援と、「ご理解、ご協力をお願い申し上げ、就任のご挨拶とさせていただきます。」

## 関ヶ原町社会福祉協議会 役員・評議員紹介 平成29年7月1日現在

(順不同・敬称略)

### 役員 (任期2年)

会長	理事	三輪 均	学識経験者
副会長	理事	淡川 貞夫	自治会連合会
副会長	理事	吉田 植昭	民生・児童委員協議会
	理事	北村 美代子	女性防火クラブ
	理事	澤頭 健治	商工会
	理事	吉田 儀一	老人クラブ連合会
	理事	小寺 秀家	身体障害者福祉協会
	理事	高木 みどり	ボランティア団体
	理事	吉田 和司	行政機関
	常務理事	西脇 哲郎	学識経験者
	監事	南形 賢治	学識経験者
	監事	松井 信夫	学識経験者

### 評議員 (任期4年)

坪井 完憲	自治会連合会	曾我 広孝	校長会
澤頭 義信	自治会連合会	受川 博夫	福祉推進員
竹野 政司	自治会連合会	崎野 幸子	関ヶ原町障害(児)者親の会
中川 由彦	商工会	高木 信茂	消防団長
大脇 博之	農業協同組合	水野 貴子	社会福祉施設
小谷 好廣	子ども会育成協議会		
草野 治男	身体障害者福祉協会		



## 素敵な出会いを提供し、 “しあわせ”のお手伝いをさせていただきます

### 関ヶ原町結婚相談所相談員のみなさん

池田 ひさ子相談員(ぎふ婚活サポーター)

相談員歴18年



私たちは、出会いと成婚につながるお手伝いをしています。また、出会いの場作りや近隣の市町との情報交換に力を入れています。お気軽に相談所へお越しください。皆様方に良いご縁がありますように願っています。

森田 正相談員(ぎふ婚活サポーター)

相談員歴18年



日頃は、男女の因縁の話に気を付けております。昨今、お見合いをしても2～3回お会いしたら女性からお断りが多く、なかなかうまく進みません。男性は、穏やかで優しい人が多いように思います。お相手の欠点ではなく、いいところをみつけていただけると良いですね。これからも、結婚へと希望をもってお話を進めたいと思います。

永井 ツヤ相談員(ぎふ婚活サポーター)

相談員歴2年



関ヶ原町も急激に人口が減っていく中で、若い人たちが町内で住んでいただけるように努力していきたいと思います。それには、ぎふ広域相談事業支援ネットワークも扱っていますので、是非、相談に来てください。お待ちしております。

不破 昭代相談員(ぎふ婚活サポーター)

相談員歴2年



私がいつも思うことは、適齢期の息子様、娘様をおもちのお母様方、日常の会話の中に結婚を話題にしてほしいことです。ご主人さまとはじめて会った時の印象などどんなことでも良いので結婚にかかわる話をいろいろしてほしいと願っています。

関ヶ原町結婚相談所 ☎43-2943

毎月第3土曜日 13:30～16:00

場所:関ヶ原町老人福祉センター

## 親のための 婚活セミナー&座談会

お子さんが婚活するうえでの  
親としての心構え

と き / 2017年 7月31日(月)

13:00～15:40(受付 12:30～)

ところ / 岐阜県男女共同参画プラザセミナールーム  
(岐阜市数田南5-14-53 OKBふれあい会館第2棟9階)

定 員 / 30名

申込先 / ぎふマリッジサポートセンター

☎058-201-0141

## 社協の活動は、みなさまの会費によって支えられています。 みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

社協は町民のみなさまを会員として、地域の人々が住み慣れたまちで安心して生活することのできる「福祉のまちづくり」を目指し、さまざまな活動を行っている民間組織です。

会費による安定した自主財源の確保は、地域に根差した活動をするためには欠かせません。ご理解とご協力を願います。

みなさまの会費は次のようなことに使わせていただきます。

ボランティア活動や子供たちの  
思いやりの心を育てる  
福祉教育を進める事業に

住み慣れたまちで安心して  
暮らすための福祉活動を  
進める事業に

ひとり暮らしのお年よりや障害  
のある方や子供たちのための  
事業に

福祉について理解や参加を  
呼びかける事業に

### 《会費の種類》

一般会員(世帯) 1口 / 1,000円

特別会員(個人) 1口 / 2,000円

賛助会員(法人・団体) 1口 / 5,000円

ボランティアセンターだより

# さわやか

## 「SVC関ヶ原」総会開催 〈食料備蓄についての研修も実施〉



町長にご挨拶いただきました

おこないました。岐阜県広域防災センターの渡辺志朗氏による研修で、演題は「災害に備えた食料備蓄について」です。

「災害に備える食料は、普段、食べているものをスーツケースに入れて、玄関や居間に置きましょう。そして日ごろから消費しながら補充するといいですよ。被災した時、自分の好きな食べ慣れた物を食べると元気が出ます。」との言葉に、会員のみなさんは早速実行されたのではないのでしょうか。

今年も夏には災害ボランティアセンター設置運営訓練をおこない、社協とともに”もしも”に備えます。

大きな災害が起きたときに、社協と共に災害ボランティアセンターの設置運営をおこなう災害ボランティアコーディネーター関ヶ原（通称 SVC）の総会が5月14日（日）に開催されました。

総会には西脇町長もご出席くださり、会計報告とともに、昨年の活動の振り返りと今年度の活動計画の決定がなされました。

総会后、社協・日赤の災害救護備品や災害ボランティアセンター設置用備品などが収められている、防災倉庫の中を見ていただいた後、研修会を



渡辺講師による研修で段ボールベッドを作りました

## 輝くボランティアさん紹介

今回は、ボランティア経験2年目のお二人をご紹介します。

### 若山 京子さん



**Q** どんなボランティアをしていらっしゃいますか  
だれでも集まれる場、カフェを開催している「憩いの郷あん」と、手作りのおもちゃを持って保育園を訪ねる「ボランティアれんげ」のふたつに加入しています。

**Q** 始めたきっかけは？  
勤めていた保育園を退職しましたが、他町の職場だったため関ヶ原町のことや人のことをよく知りませんでした。ただ、ボランティア活動については見聞きしていたので、自分に合ったボランティアを探してみようと思っていました。そして昨年の今頃、社協の広報誌にボランティア団体の紹介があり、これは！と思ったところに連絡をとり、仲間に入れてもらいました。自分の特技を生かせる場所なので、とても楽しいです。活動が負担に思うこともありません。

**Q** あなたにとってボランティアとは？  
人と関わって、相手も自分も心が豊かになるもの。自分が楽しいと思うこと、そして自分がやりたいこと。人のために「やってあげている」、というではありません。私は、自分に合ったボランティアに出会えて本当によかったと思っています。

### 町田 二三男さん



**Q** どんなボランティアをしていらっしゃいますか  
「災害ボランティアコーディネーター関ヶ原」に所属しています。災害発生時には全国から集まるボランティアの受け入れなど災害ボランティアセンターの設置運営を社協とともに行ないます。

**Q** 始めたきっかけは？  
退職し、自治会の仕事の任期を終えた頃、この町のことや孫の将来などを考えました。そして、自分は何ができるのか、と思いました。そんな時に「災害ボランティアコーディネーター関ヶ原」の南形会長に声をかけられ、昨年の養成講座を受講しました。東日本大震災から、災害ボランティアについては関心があり、大きな災害が起きたら、力になりたいという気持ちはありました。でもひとりではできることは知れている。同じ思いをもったグループでの活動こそが力になると思い、会員になることにしました。

**Q** あなたにとってボランティアとは？  
仕事や与えられた役割を終えて自由な時間ができたときに、その時間を生かす方法のひとつ。関心のあることに責任をもつこと。そして、考えることでいつまでも若々しくいられることだと思っています。



## ボランティアスクール開催

もうすぐ夏休み！  
今年もいっぱい思い出つくろう

☆詳細は学校で配布する募集チラシをご覧ください。  
お問合せ先：社会福祉協議会 ☎43-2943

### 中学生 のみなさんは いきいきコース

日にち：7月27日(木)・28日(金)

- ・点字や手話の基礎を学ぼう
- ・体験活動 など

### 小学生 のみなさん(4~6年生)は わくわくコース

日にち：8月7日(月)・8日(火)

- ・防災について
- ・メッセージカードをつくろう など



# 福祉協力校だより

今須小学校



今年度、今須小学校では「互いに温かく豊かな心をもち進んで実践できる児童の育成」を目指して、様々な活動に取り組んでいます。

## 今須に愛着がもてるふるさと教育 杉っ子学習 (地域の学習素材を生かした総合的な学習の時間)

### 3年 発見! 今須につたわるもの

今須に今でも残っていたり伝わっていたりする史跡・事物、芸能、自然について調べる。その活動を通して、それらの価値や残すことに尽力している方々の思いに触れ、ふるさと今須に誇りをもつことができるように活動しています。

### 4年 見直そう! 今須川

いつも見ている今須川を環境という観点から観察したり、調査したり、川に関わる人々の思いを聞いたりする。その活動を通して、ふるさとの川を愛する心を育て、今須川を守っていこうとすることができるように活動しています。

### 5年 学ぼう! 今須の産業

今須の産業について知り、興味をもった産業について詳しく調べたり、聞き取り調査をしたりする。その活動を通して、仕事に誇りをもつ人々の生き方に触れ、今須とそこで働く人々に誇りをもつことができるように活動しています。

### 6年 見つめよう! 私たちの町

外国の方の話を実際に聞いたり調査したりする。その活動を通して、今須にかかわって生きる人たちと外国とのつながりについて触れ、自分の生活と比較して考えを深め、生きることに誇りをもつことができるように活動しています。

## 社会福祉への理解と関心を高める活動

### 公衆トイレ掃除

5、6年生が中心となって学校前の公衆トイレの清掃活動を行っています。地域の方々は今須に来られた方が気持ちよく使用できるように、気持ちを込めて取り組んでいます。



### 資源回収

5月20日に中学校と協力して資源回収を行いました。小学生と中学生、PTA、地域の方が連携して手際よく作業を進めることができました。どんなことにも、「自ら進んで取り組む」という気持ちを大切にしています。さらに、環境問題に関心を深めることもできました。次回は、11月18日に実施します。



### 地域の方々との交流活動

福祉施設の訪問、運動会でのふれあい、今須ふれあい交流会、今須太鼓踊りなどで地域の方々とのふれあいを通して、地域で安心して暮らせるよう、地域住民や関係者がお互いに協力して地域社会の福祉課題の解決に取り組むようにしています。

### 他人を思いやる温かい心の育成

道徳の授業、人権週間に行うひびきあいの会、温かい言葉かけ運動、あいさつ運動などを通して、相手や仲間を思う気持ちを育てています。

### 社会福祉協議会との連携による活動

ボランティアスクールに参加、ふくしフレンドパークへの協力、福祉ポスター展へ出品、募金活動などを通して、社会福祉について関心を高めています。

### 学年を越えて仲良くなる活動

小中の縦割り班活動、野外活動、小中のペア学年の活動、保育園児との交流などの実施により、リーダーシップや思いやり、社会性、勇気、判断力、責任など、様々な態度や資質を開わりの中で学び合えるような活動として取り組んでいます。

## 日本赤十字社 「社資・寄附金」募集 結果報告

5月は日本赤十字社 社資増強運動月間として、自治会及び法人などにご協力をいただきました。おかげさまをもちまして、目標額を達成することができました。皆様のご支援ありがとうございました。

一般社資 **1,132,500円**  
法人社資 **105,000円**

**+** 日本赤十字社関ヶ原町分區

## 相談日 しあわせ相談センター

- 場所 / 老人福祉センター
- 時間 / 午後1時30分～4時
- ご相談は無料

	心配ごと相談	弁護士相談 弁護士 二見敏夫	結婚相談
7月	10日(月) 相談員 北村 稔 相談員 三和敦子	15日(土) 相談員 吉田慎昭 相談員 安藤道子	15日(土) 相談員 池田ひさ子 相談員 不破昭代
8月	10日(木) 相談員 北村 稔 相談員 安藤道子	19日(土) 相談員 吉田慎昭 相談員 三和敦子	19日(土) 相談員 森田 正 相談員 不破昭代

※都合により日程等を変更する場合がございます。ご了承ください。



## 困りごとサポーター活動報告



4月から始めました困りごとサポート事業は、サポーターさんのご協力で4件の活動を行いました。「ありがとう。とても助かりました。」とお礼のお手紙もいただきました。

(6月15日現在)

利用登録者数 ..... 9名

サポーター登録者数 ... 16名・1団体(傾聴)

完了サポート内容

- ① 屋内の高い場所の掃除
- ② 季節の衣類の入れ替え
- ③ 不要となった衣類の整理
- ④ 室内の掃除機かけ

### 日常の困りごとを 「困りごとサポーター」がお手伝いします

#### 利用できる方

関ヶ原町在住(社協会員世帯)で、概ね65歳以上の要支援者・障がいのある方および社協が必要と認められた方

#### 年会費・利用料

※平成29年度は無料  
年会費：1,000円  
利用料：500円  
(無料の場合あり)

### 困りごとサポーター 養成講座フォローアップ研修を開催します

日時 / 平成29年7月22日(土) 午前9時より  
場所 / 老人福祉センター

※初めての方でも受講することができます。詳しくは社協までご連絡ください。(☎43-2943)

## さくらんぼ通信

小規模授産所 さくらんぼの家 TEL43-1525



5月28日(日)に瑞穂市総合センターにて「岐阜県障害福祉事業所連絡会定期総会・ふれあい交流会」が開催されました。

この日は、県下の障害福祉施設35施設が一堂に会するイベントで会場は朝から熱気が満ちあふれていました。さくらんぼの家からは、所生さん達、保護者の方々総勢16名が参加し、各施設のバザー

で買い物を楽しんだり、各市町のマスコットキャラクターとふれあったりとイベントも盛りだくさんでした。その中のイベントの1つで各施設の所生さん(利用者さん)による「よさこい踊り」では、さくらんぼの家からも1名の所生さんが選ばれました。当日まで練習に練習を重ねドキドキの本番でしたが、スポットライトを浴び、堂々と舞台にて披露することができました。交流会最後には太鼓の演舞、そして参加者全員での踊りがあり、一体感に包まれながら充実した楽しい1日となりました。



毎日みんなと練習したおかげで本番はバッチリでした。  
終わった後は、感動で言葉がでませんでした。

「よさこい踊り」を披露した藤井さん

